

定価
900円
(税込み)

特集 音のある幸せな住空間

残響時間を長めに設定して自邸を設計したのだが、どうしても音の明瞭さという点では不利で、距離があると、何度も聞き返されることがある。しかし、私みたいにしよっちゆう歌を口ずさんだり、口笛を吹いたりする人間には、家のどこでもちよつとした風呂場状態がたまらない。なにか活力が湧いてくるのだ(水本光 Archi+Design Studio)。



イラスト 山本卓郎 | 山本卓郎建築設計事務所

【事例1】音は生きる力——口笛が響きわたる自邸を設計 | 水本光 【事例2】球体の響き渡る特性を逆に、天井から音が降り注ぐ音楽室 | 大野靖 【事例3】アトリエから街に響く日本文化の音色 | 村山隆司 日本の歌に興味を持つのはごく自然のこと | 川口衛 安い! 簡単! 音も抜群! 塩ビ管で素敵なスピーカーをつくらう! | 谷古宇賢一 [対談] 「音響と構造」「音響と建築」の融合点を探る | 山田憲明・山本卓郎 日本人はもっとホンモノの音を聴いてほしい | 豊島政実 身近な素材を使って、リビングを豊かな音空間に | 校條亮治 「ハイパーソニック」がもたらす心と身体の活性化 | 大橋力

社団法人日本オーディオ協会会報誌。

オーディオマニアの多くは、質のいい音を聴こうと外国製の高額なアンプ、スピーカーばかりに目を向けがちですが、室内の調音が良くなければ、その性能を十分に引き出すことはできません。すでに完成した建物でも、内装に手を加えるだけでも調音効果は得られます(校條亮治 一般)



ジャーナルギャラリー |

京都会館を守りたい

卒業設計は「京都会館」を参考に——小田和正にか

都市計画は誰のためにあるか③ |

イタリア: チェントロ・ストリコの再生[2]

——中野恒明



各地域に拠点を置く設計事務所の作品集

建築集